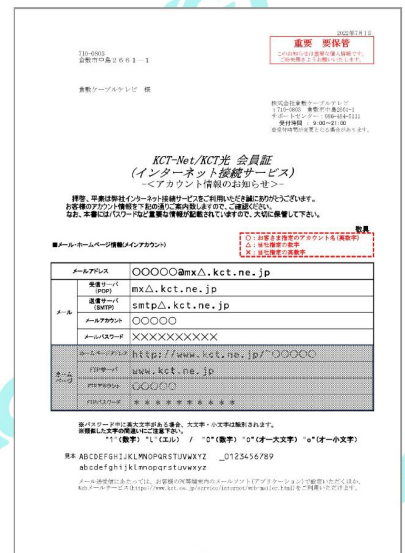


Mac メールアプリの設定

※こちらの資料はmacOS Monterey(12.3.1)の端末で検証を行い、作成しています。

(0) 事前準備

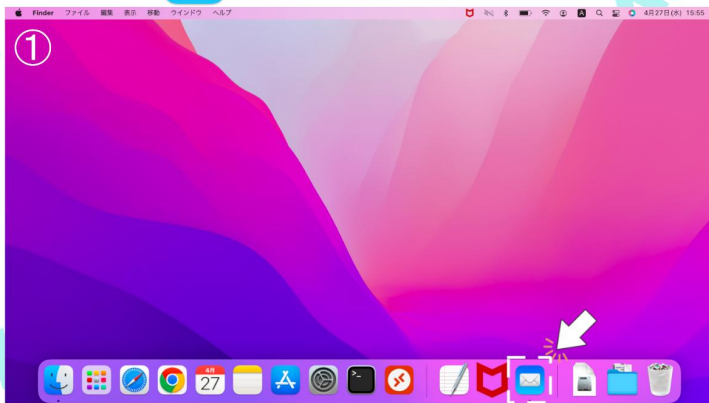
※「KCT-Net会員証」(右図)をご準備ください。



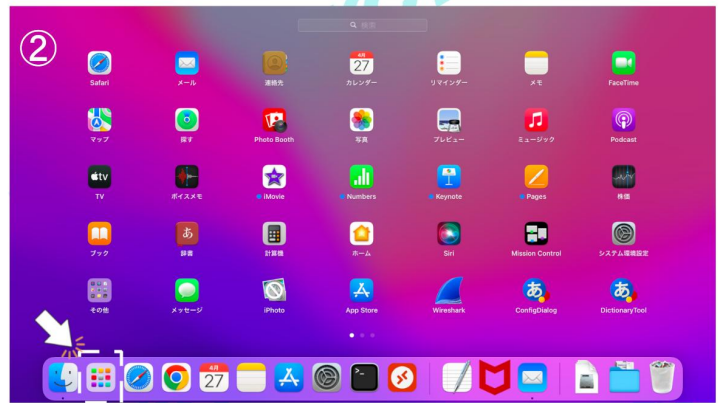
「KCT-Net会員証」

(1) メールアプリの起動

①パソコン画面上のDock内の  ボタンをクリック、もしくは②Dock内の  ボタンをクリックしてアプリ一覧から  のアイコンをクリックします。



Dock



(2) メールアカウントの設定

「メールアカウントのプロバイダを選択...」の画面が表示されたら「その他のメールアカウント...」のラジオボタンをクリックします。上記を選択後、「続ける」ボタンをクリックします。

※「アカウントの追加」の画面が表示されない場合は3ページ目へお進みください。



以下の画面が表示されたら「KCT-Net会員証」と、右側の入力内容を参考に設定値を入力してください。

全ての設定を入力後、「サインイン」をクリックします。

メールアカウントを追加

最初に、次の情報を入力してください:

名前:

メールアドレス:

パスワード:

キャンセル 戻る **サインイン**

表示名	入力内容
名前	任意項目です。 お好みの名称を設定してください。
メールアドレス	会員証記載の「メールアドレス」
パスワード	会員証記載の「メールパスワード」

次に以下の画面が表示されたら「KCT-Net会員証」と、右側の入力内容を参考に設定値を入力してください。

全ての設定を入力後、「サインイン」をクリックします。

メールアドレス:

ユーザ名:

パスワード:

アカウントの種類:

受信用メールサーバ:

送信用メールサーバ:

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る **サインイン**

表示名	入力内容
メールアドレス	会員証記載の「メールアドレス」
ユーザ名	会員証記載の「メールアカウント」 ※自動となっている場合は入力不要です。
パスワード	会員証記載の「メールパスワード」
アカウントの種類	POP
受信用メールサーバ	会員証記載の「受信サーバ(POP)」
送信用メールサーバ	会員証記載の「送信サーバ(SMTP)」

※当社インターネット回線外からメールを送信したい場合の設定については7ページ目をご確認ください。

以下のメッセージが表示されたら、いずれも「続ける」をクリックします。

パスワードを"smtp1.kct.ne.jp"に安全に送信できませんでした

"メール"でパスワードを暗号化してサーバに送信できません。パスワードを暗号化しなくても続けられますが、パスワードを危険にさらす可能性があります。

パスワードを暗号化せずに続けますか?

キャンセル **続ける**

パスワードを"mx1.kct.ne.jp"に安全に送信できませんでした

"メール"でパスワードを暗号化してサーバに送信できません。パスワードを暗号化しなくても続けられますが、パスワードを危険にさらす可能性があります。

パスワードを暗号化せずに続けますか?

キャンセル **続ける**

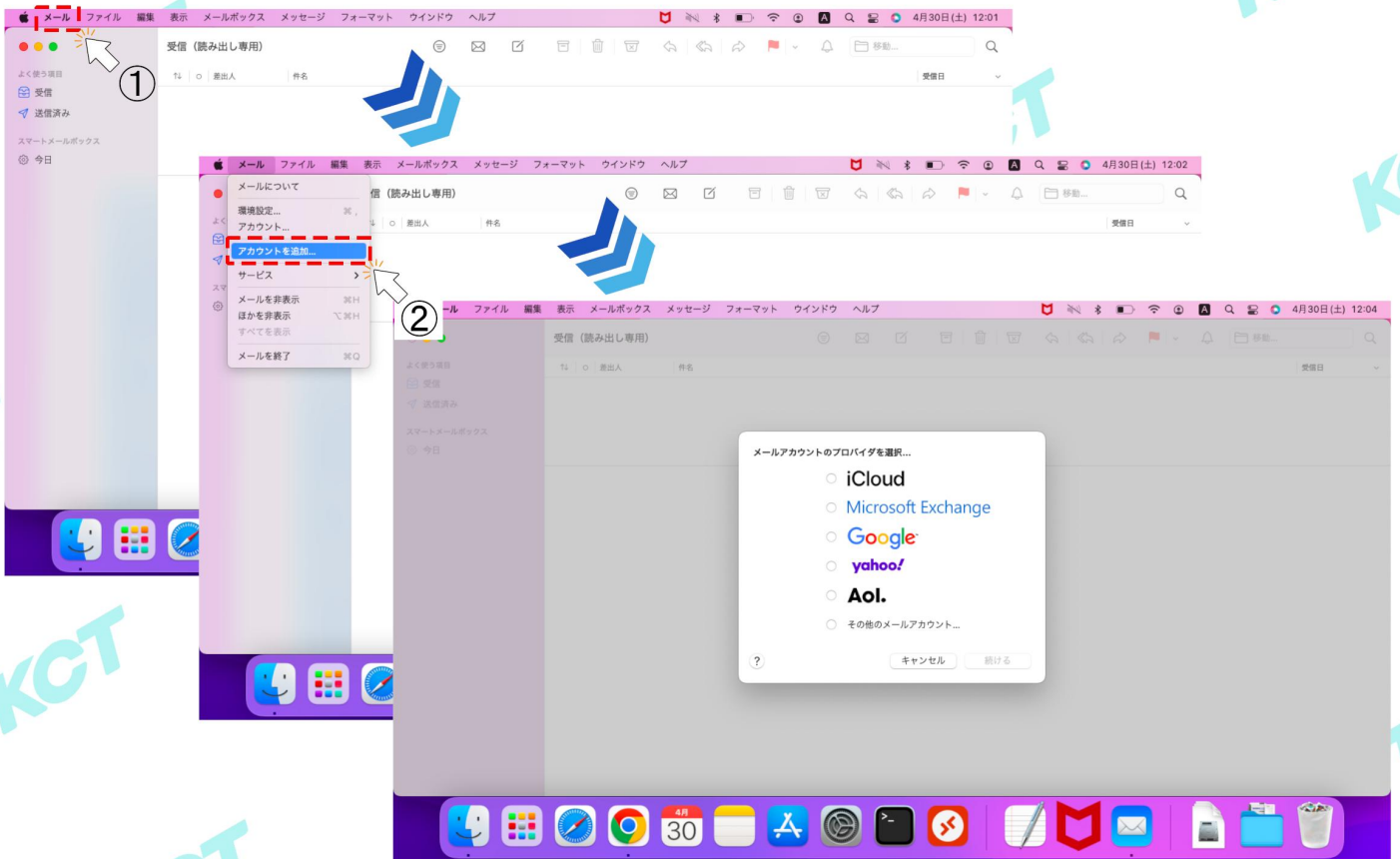
設定画面が消えたら設定完了です。

※1ページ目で「アカウントの追加」の画面が表示されない場合

以下の画面が表示されたら

- ① 上部メニューバーの「メール」をクリックします。
- ② 「アカウントの追加...」をクリックします。

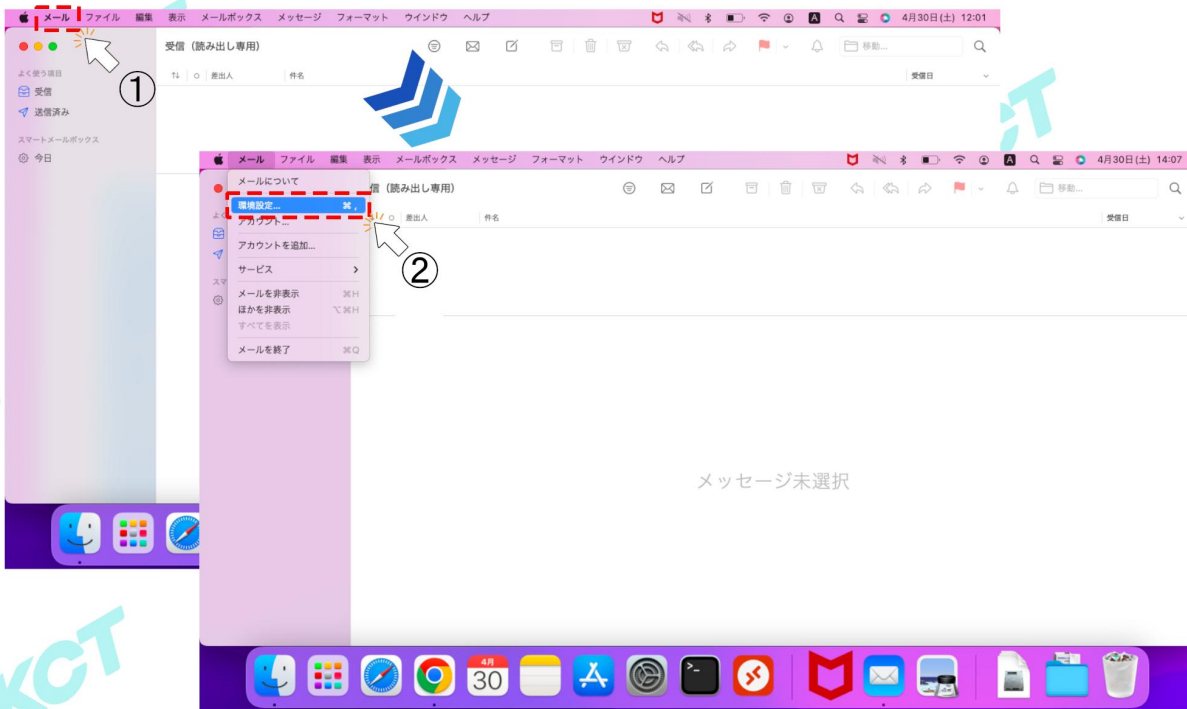
以降の操作は1ページ目の【(2) メールアカウント】の設定をご参照下さい。



(その他1) メールアカウントの設定確認

※以降の内容は既に設定済の内容を変更する際などに適宜ご参照下さい。

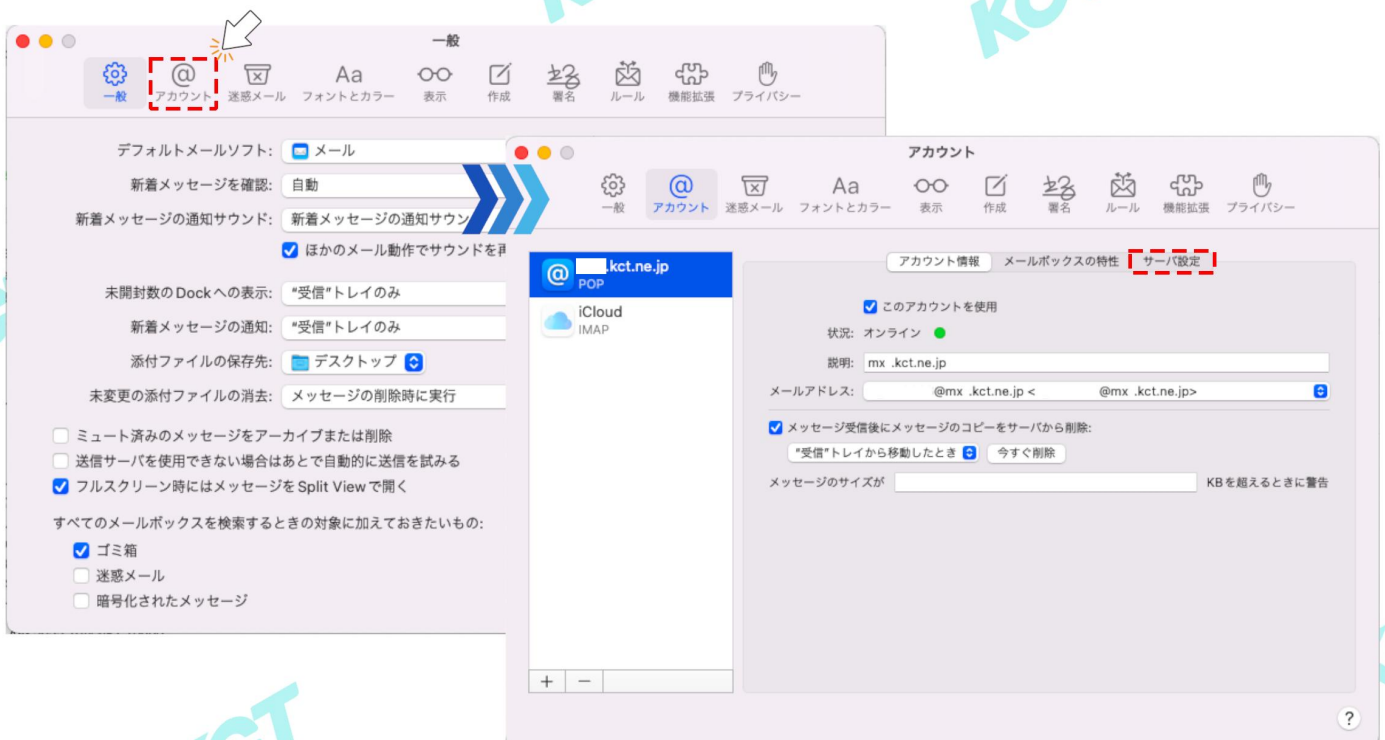
- ① 上部メニューバーの「メール」をクリックします。
- ② 「環境設定…」をクリックします。



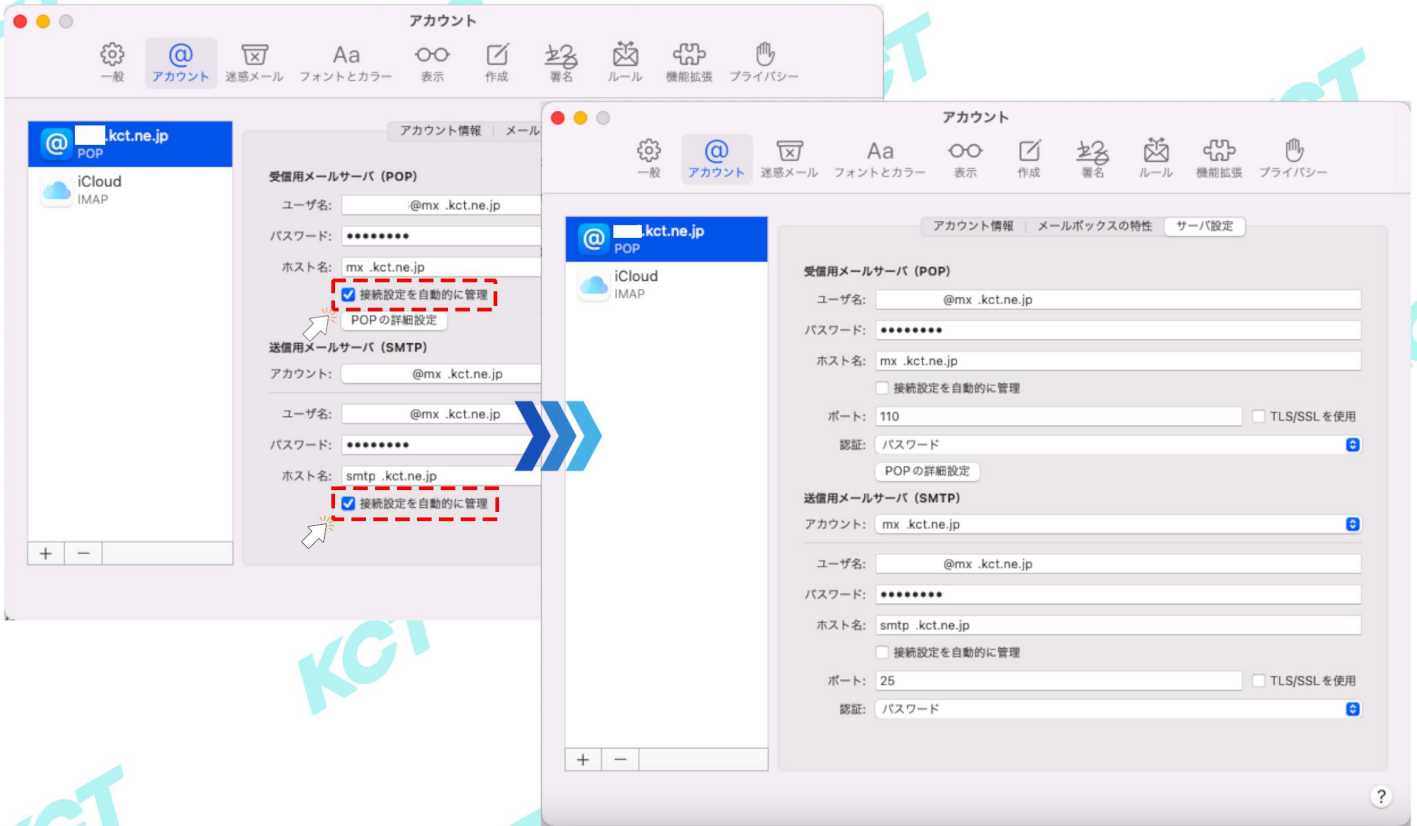
「環境設定」の画面が表示されたら「アカウント」ボタンをクリックします。

※初期から表示される場合もございます。

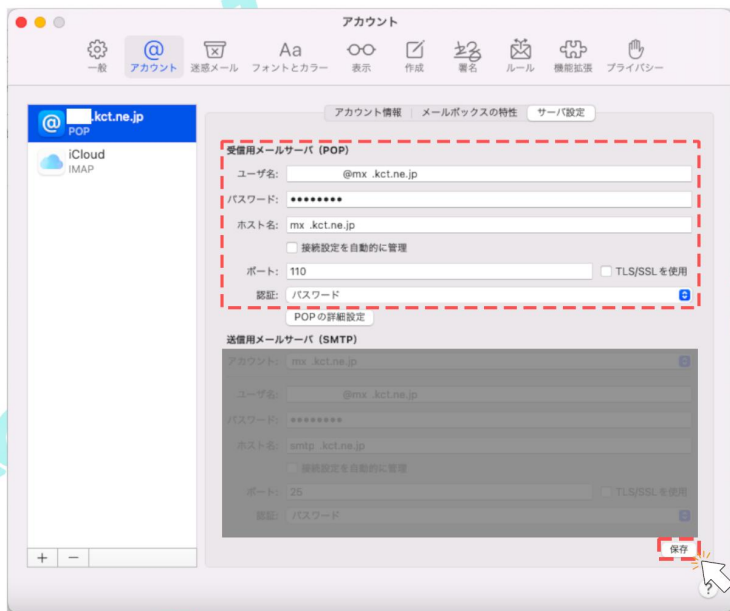
「アカウント」の画面が表示されたら「サーバ設定」ボタンをクリックします。



「サーバ設定」画面が表示されたら「接続設定を自動的に管理」のチェックを外します。そうすることで送受信サーバの設定詳細が確認できます。



1. 「受信用メールサーバ (POP)」
設定情報は以下のとおりです。

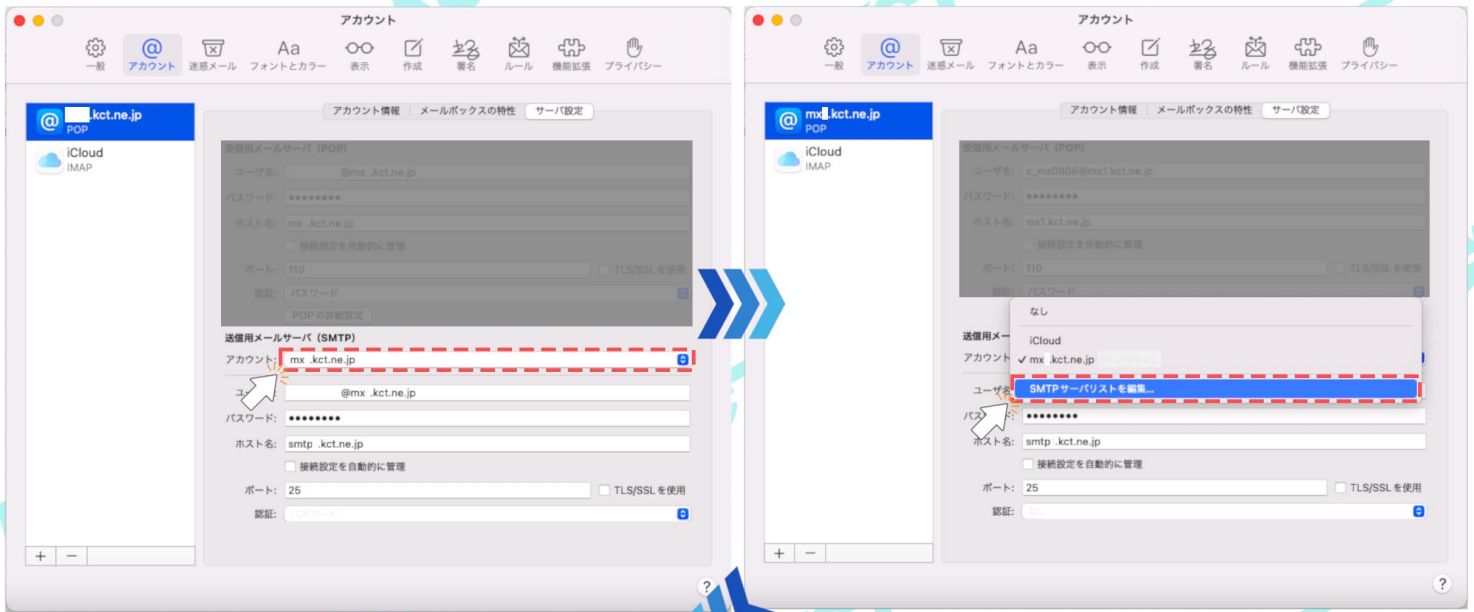


表示名1	入力内容1	表示名2	入力内容2
ユーザ名	会員証記載の「メールアドレス」		
パスワード	会員証記載の「メールパスワード」		
ホスト名	会員証記載の「受信サーバ(POP)」		
<input type="checkbox"/> 接続設定を自動的に管理	前項でチェックを外した状態		
ポート	110	<input type="checkbox"/> TLS/SSL を使用	チェックを外す
認証	パスワード		

設定変更後、「保存」ボタンをクリックします。

2. 「送信用メールサーバ (SMTP)」

「アカウント : 」の右側のプルダウンメニューから「SMTPサーバリストを編集...」をクリックします。



設定情報は以下のとおりです。



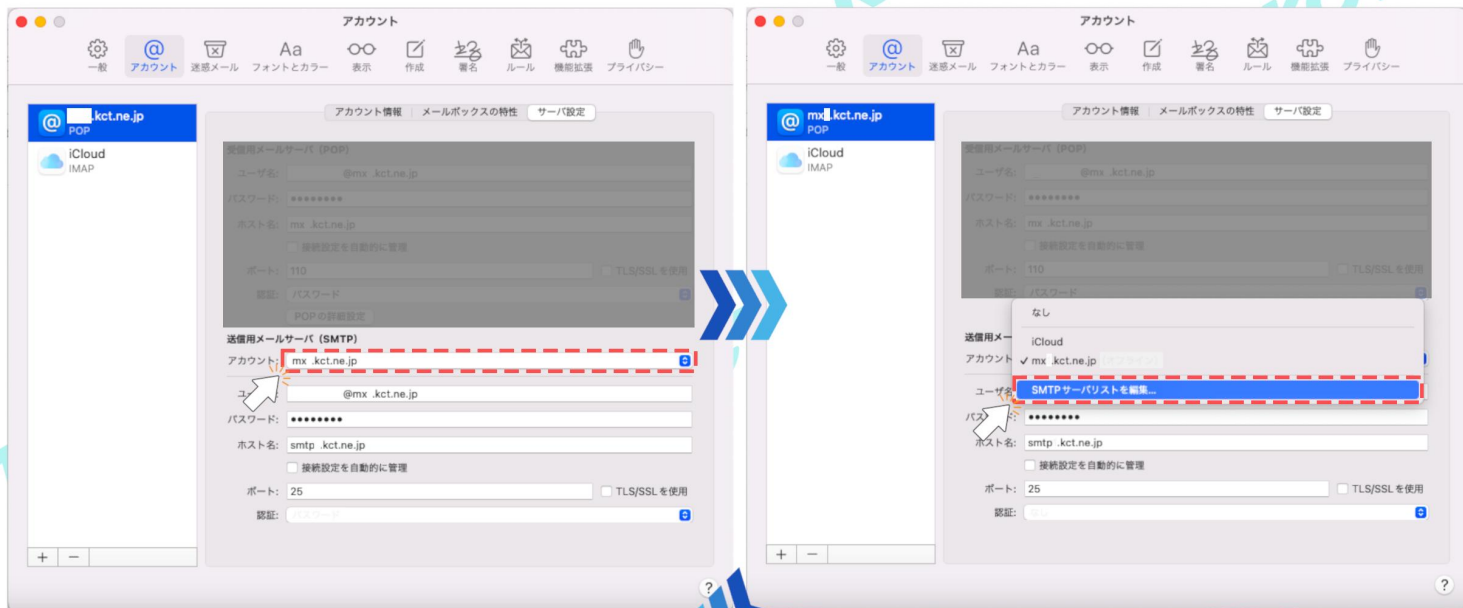
表示名1	入力内容1	表示名2	入力内容2
説明	任意項目です。 お好みの名称を設定してください。		
ユーザ名	会員証記載の「メールアカウント」		
パスワード	会員証記載の「メールパスワード」		
ホスト名	会員証記載の「送信用サーバ(SMTP)」		
<input type="checkbox"/> 接続設定を自動的に管理	チェックを外す		
ポート	25	<input type="checkbox"/> TLS/SSL を使用	チェックを外す
認証	なし		

設定完了後、「OK」ボタンをクリックします。

(その他2) KCT-Net外からメールを送信する設定

「送信用メールサーバ (SMTP)」

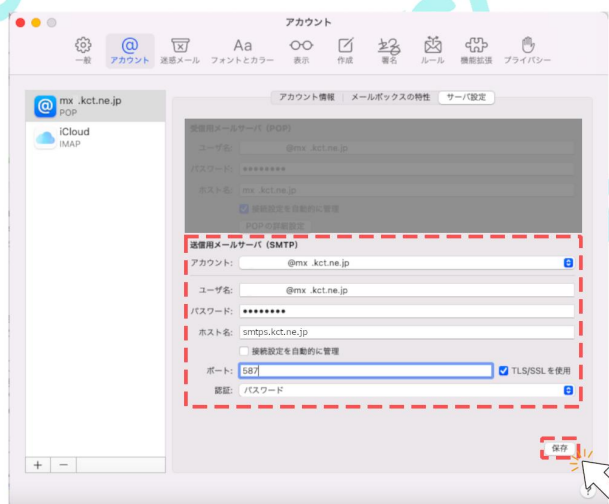
「アカウント :」の右側のプルダウンメニューから「SMTPサーバリストを編集...」をクリックします。



設定情報は以下のとおりです。設定完了後、「OK」ボタンをクリックします。



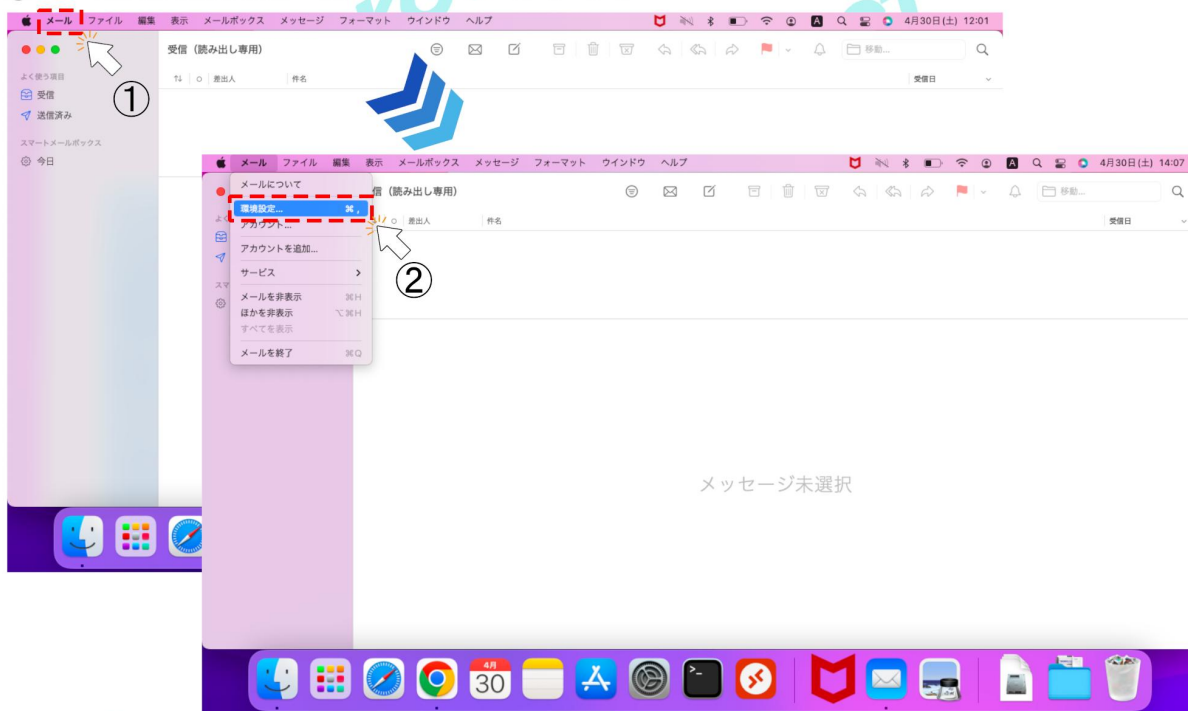
表示名1	入力内容1	表示名2	入力内容2
説明	任意項目です。 お好みの名称を設定してください。		
ユーザ名	会員証記載の「メールアドレス」		
パスワード	会員証記載の「メールパスワード」		
ホスト名	smtps.kct.ne.jp		
<input type="checkbox"/> 接続設定を自動的に管理	チェックを外す		
ポート	465	<input type="checkbox"/> TLS/SSLを使用	チェックを付ける
認証	パスワード		



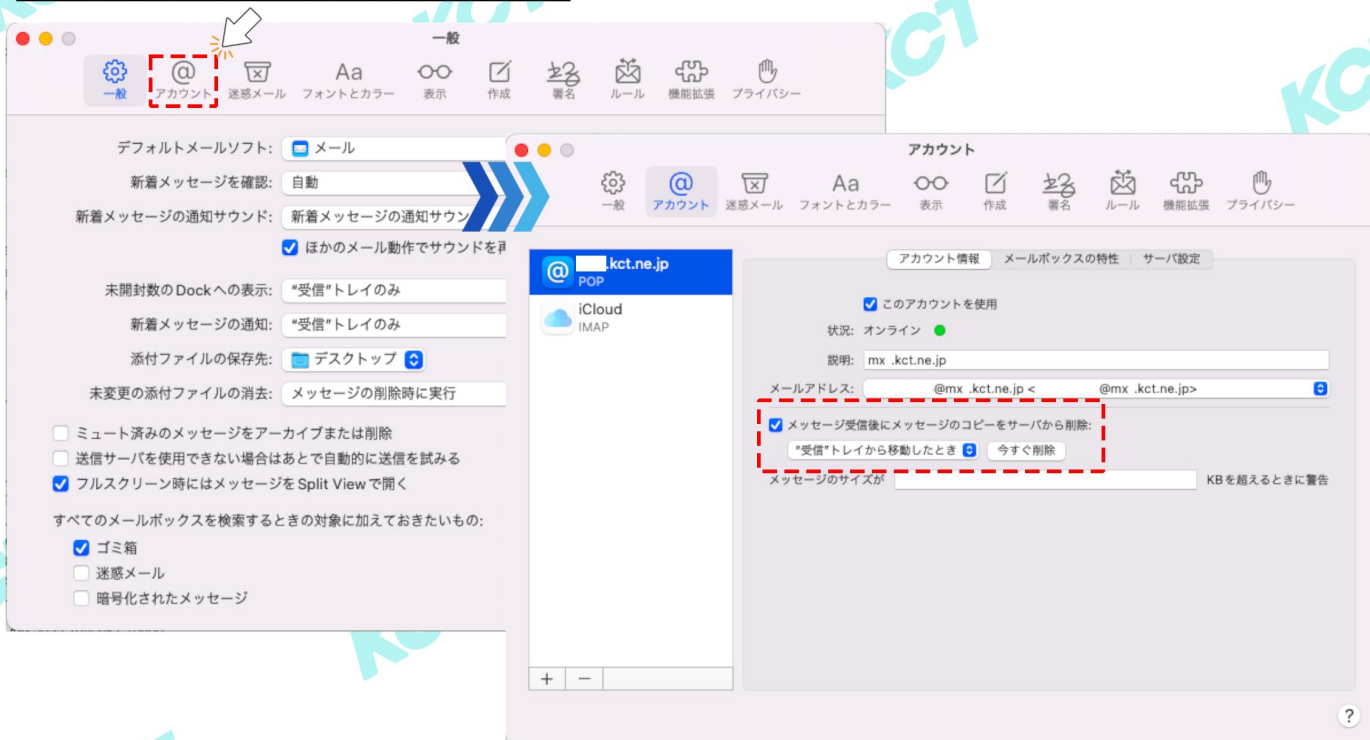
設定内容が正しく反映されているかご確認ください。
正しく反映されていない場合は必要項目を再度入力して「保存」ボタンをクリックします。
設定完了後、メールが送信できるかご確認ください。

(その他3) 受信メールをサーバに残す設定

- ① 上部メニューバーの「メール」をクリックします。
- ② 「環境設定...」をクリックします。



「環境設定」の画面が表示されたら「アカウント」ボタンをクリックします。
※初期から表示される場合もございます。



「メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除」で

を外す → メールを受信してもサーバから削除されません。

※メールが残りに続けるため、サーバが一杯となり新しいメールを受信できなくなる恐れがございます。

Webmailerへログインして古いメールを削除する等、定期的に受信メールボックスを整理してください。

を入れる →

- すぐに
- 1日後
- 1週間後
- 1か月後

"受信"トレイから移動したとき

→ メールを受信後、すぐにサーバから削除されます。

→ メールを受信してから約1日経過後にサーバから削除されます。

→ メールを受信してから約1週間経過後にサーバから削除されます。

→ メールを受信してから約1か月経過後にサーバから削除されます。

→ メールを受信後、受信トレイから別のフォルダ(ゴミ箱など)へ移動したときにサーバから削除されます。